



成瀬ダム堤体打設工事 工事だより [第34号]

[発行元] 2024年 10月発行
鹿島・前田・竹中土木JV成瀬ダム堤体打設工事事務所
〒019-0803 東成瀬村椿川字立石30-1
TEL: 0182-23-5185
FAX: 0182-23-5186 (担当: 鈴木)



WEBサイトはこちら
www.narusedam.jp

工事に関してご不明な点がございましたら、お気軽にお電話ください。

日々 堤体幅が狭まる中でも施工が進んでおります。



成瀬ダムのこれまでの動画をチェック！

工事概要

工事名	成瀬ダム堤体打設工事
発注者	国土交通省東北地方整備局成瀬ダム工事事務所
工事場所	秋田県雄勝郡東成瀬村椿川地内
水系	1級河川 雄物川水系成瀬川
地質	緑色凝灰岩・凝灰角礫岩・凝灰質泥岩
工期	2018年5月9日～2026年12月11日 (3,138日、約103ヶ月)
ダムの目的	洪水調整 (F)・流量機能維持 (N)・農業用水の補給 (A) 水道用水の供給 (W)・発電 (P)

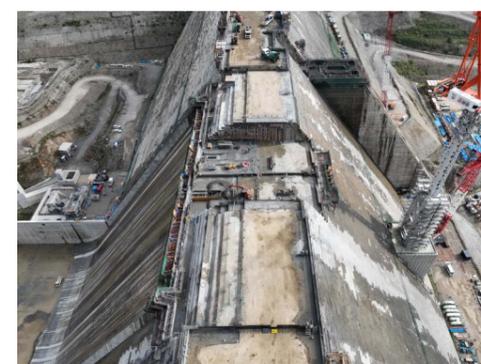
進捗度

2024年9月30日現在
堤体積
CSG 4,264,100m ³ / 4,312,000m ³ (98.9%)
CON 514,900m ³ / 596,900m ³ (86.3%)
堤高
106.25m / 114.5m (92.7%)
9月末現在の人数 計 560人 (JV職員 82人・協力会社 478人)

工事現況写真

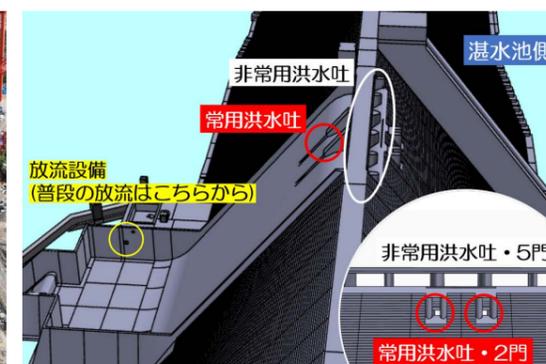


成瀬ダムの施工技術を動画でチェック！



洪水吐の施工状況

洪水を安全に下流へ流すための洪水吐。CSGの打設を終え、コンクリートの打設を進めています。(2024年9月24日 左岸側上空より撮影)



ダム完成イメージで見る洪水吐

湛水池が満水以上になると、常用洪水吐から水が流れます。大洪水等でさらに水位が上がった場合には非常用洪水吐から放水されるようになります。

ご挨拶

いさわたくろう
堤体工事を担当しております工事1Gr.の伊澤 拓郎と申します。2022年に着任し3年目となります。これまで、関東で都市土木工事中心に従事、東北地方太平洋沖地震により被害を受けた岩手県で土地造成、海岸復旧工事に従事してきました。

ダム建設工事が初めてで設備の規模、使用する重機、従業員数、すべてにおいてスケールの大きさに衝撃を受けました。秋田県、山岳地帯での工事初めてで貴重な経験をさせて頂いております。

休日は地元宮城県に帰省し息子の野球三昧です。逆境に立ち向かう姿勢と成長に自身も力をもらっております。

業務内容は堤体工事に関する工事進捗の管理が主となるため山間独特の気候の変動や昼夜間での施工における現場の変化に常に「気づき」を持って取り組んでおります。

まもなくCSG打設が完了となります。自身3年間の集大成として最後まで安全に工事を勤め上げてまいります。今後ともご支援ご協力の程よろしく申し上げます。



工事課長 (工事1Gr.)
伊澤 拓郎 (竹中土木)
出身地: 宮城県
趣味: 野球
座右の銘: 勇往邁進
好きな食べ物: チャーハン、固いパン

すずき せな
事務Gr.の鈴木 聖奈と申します。成瀬ダムに着任して3年目です。KAJIMA DX LABOでの案内業務のほか、LABOの予約管理・日程調整業務を主に担当しております。

私は、この東成瀬村で生まれ育ちましたが、成瀬ダムについて知ったのは進学で県外へ出た後でした。成瀬ダムとLABOについての記事を発見し、『日本一の台形CSGダム』『自動化の施工技術』など、わが村の話とは思えないような言葉たちに衝撃を受けたことを今でも覚えています。その後すぐに採用が決まり、現在に至ります。

ダムって何? CSGって何? そんな状態のスタートがあったおかげで、より地域の皆さまに近い感覚でこのダムの魅力を発見・発信することができたのでは、と、この3年を振り返っております。

着任から約6,500名の皆さまのご案内を担当させて頂きましたが、そのLABOも10月末にて閉館となります。皆さまご来場誠にありがとうございました。そして、今後とも成瀬ダムをよろしくお願いいたします。



コンシェルジュ (事務Gr.)
鈴木 聖奈
出身地: 秋田県 東成瀬村
趣味: 歌うこと、ゲーム、韓国語の勉強
座右の銘: 笑う人に人集う
好きな食べ物: うどん、枝豆

現況報告

7月31日、東成瀬中学校から2年生の3名が職場体験にやってきました。ヘルメットや作業着などの職員と同じ装備を身にまとい、朝礼への参加やコンクリート試験の体験など、現場職員の日々の業務を体験いただきました。

8月25日、成瀬ダム振興事業協同組合主催の成瀬ダムまつり2024が開催されました。20以上の店舗の出店や、ステージでの歌や踊りに会場は大盛況! 当JVもダムツアー開催のほか、成瀬ダム工事事務所・原石山JVとともにダムブースを展開し、メモリアルストーンを作成していただきました。村内外から約2,000名の皆さまにご来場いただき、これまで以上に成瀬ダムが地域と身近な存在になれたのではないかと思います。



【コンクリート試験の体験】
現場内の試験室にて実際の試験を体験してもらいました。



【集まったメモリアルストーン】
約300名の皆さまが、思い思いのストーンを作成してくださいました。



【ダムツアーのようす】
見学中のようすをドローンで撮影! 普段のツアーにはない特別な体験でした。